

今月の支部会員紹介、同友会の愉快的仲間たち！

大阪造園土木株式会社 代表取締役 阪口 昌行さん

会社住所 大阪市北区堂山町14-20
TEL/FAX 06-6361-0619/06-6361-2134
HP <https://www.osakazoen.co.jp/>
業務内容 作庭・造園・ガーデニング・エクステリア設計施工
同友会活動 2013年8月 入会
現在の役職 全大阪実行委員会副委員長



今さらですが、自己紹介をお願いします！

大阪府美原の出身です。父は農業をしながら、個人事業主として、造園の植木の生産・加工をしていました。野菜や果物を作っても、それらの値段は、市場の担当者が決めることになる(場合によっては買い叩かれる)ので、自分で値段を決められる植木の生産・加工を始めたのです。静岡県のミカン畑にある防風林の松を廉価で購入し、その松を曲げるなどの加工を施し、製品にして”言い値”で売っていました。その商売のやり方を見て、「なんてぼろい商売なんだ」と思った記憶があります。

さて、私は、高校卒業後は東京農業大学の造園学科に進学しました。大学卒業を前にして就職活動をすることになるのですが、在学中は勉強よりも遊びに力を入れていたので、受ける公務員試験ではことごとく不採用の通知が届きました。そこで、それを見かねた伯父から2社の造園会社を紹介してもらうこととなります。河内長野にある会社と大阪造園土木株式会社です。いずれも採用の通知をいただきましたが、返事をする前に調べたところ、大阪造園土木は非同族会社(河内長野の会社は同族)であることがわかり、「もしかすると社長になれるかもしれない」と考え、大阪造園土木に入社することにしました。

今振り返ると、他人に使われるのが嫌だったのかもしれませんが、父から、「人に使われる人間になってはいけない。人を使う人間になれ」と言われていたことも影響しているのだと思います。なお、余談ですが、高校在学中に自宅を改築し、自分の部屋ができたとき、「社長室」と記載したシールを部屋のドアに貼っていました(笑)

大阪造園土木のアピールポイントは？

昭和21年の設立当初から、主たる事業として公共工事を受注していましたが、現在は指定管理者として、大泉緑地や堺の大仙公園、長居公園などを管理する事業を行っています。それに加えて、私が社長に就任してからは、リサイクル事業にも力を入れています。一般に流通することがなくなった木や伐採した木・枝などを堆肥にするために細かく削って、再利用できるチップにしています。

話しは戻りますが、大学の卒業論文は「雨水の有効利用」と題した論文です。学生時代から現在に至るまで、常に環境のことは意識しています。大学在学中に、「複合汚染」(有吉佐和子 著)を読んで、その影響を受けました。その内容は、環境に対する問題提起だったと記憶しています。それ以来、環境のことを考え、「環境が破壊されている現在のこの状況をなんとかしたい」と強く思い、植林活動や植樹活動にも積極的に参加しています。

社員の方に伝えたいこと！

環境のことを考え、無駄なことを極力減らし、環境に配慮した行動をとってほしいと願っています。1人1人の些細なことの積み重ねが、良い結果をもたらすと考えているからです。つまりその積み重ねが、結果として、自分たちはもちろんのこと、家族や自分たちの回りにいる顧客、協力業者さんのためにもなると思うからです。

休日の過ごし方は？

週末の土日は、もっぱら農作業に従事しています。育てた農作物をカラスに荒らされるのが悩みのタネです(涙)

編集後記



これは、1階に設置された水耕栽培の装置です。水が流れる音が心地良く、仕事も捗りそうです。2021年5月25日 大阪造園土木株式会社にて by田中利和司法書士事務所 田中利和